

令和2年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理 番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			R1まで			
			経過年数			R2予定			
			残年数			R3以降残			
1	道路	道路橋梁改築費 主要地方道 富山魚津線・今川橋 富山市高来～水橋辻ヶ堂	H28	再 【重点】	道路改良(橋梁架替) 延長 800m 道路改良 延長455.5m、幅員15.0m 橋梁架替 延長344.5m、幅員11.5m	4,000	37.4%	・本路線は、第3次緊急通行確保路線にも指定されている重要な道路である。 ・当事業において架け替える今川橋は、昭和38年の架設から56年が経過し、海岸線から50m程度に位置することもあり、塩害等による劣化が著しく進んでおり、安全で円滑な交通の確保を図る上で事業効果は高い。 ・用地補償、工事は順調に進捗しており地元要望は強く、事業の継続が必要。	継続
			R10			445			
			5			1,050			
			8			2,505			
2	道路	道路橋梁改築費 主要地方道 高岡小杉線 射水市橋下条～南太閤山	H28	再 【重点】	道路改良(高架化) 延長 1,200m、幅員 40m	7,000	13.4%	・本路線は、高岡市と射水市、富山市を東西に連絡する道路の一部であり、国道8号を補完し広域的な交通ネットワークを支える重要な幹線道路である。 ・当該箇所の五歩一交差点は、県内の主要渋滞箇所の一つとされており、朝夕を中心に渋滞が著しい。 ・また、追突や右折時の出会い頭の事故など、渋滞に起因する事故が多発していることから、国の安全走行阻害箇所にも選定されており、県内有数の交通事故多発地点でもある。 ・このことから、渋滞の解消や交通事故を軽減させ、安全で円滑な道路交通の確保を図る必要があり、当該箇所の高架化による事業効果は高い。 ・工事は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R10			540			
			5			400			
			8			6,060			
3	道路	道路総合交付金 主要地方道 砺波福光線 砺波市苗加	H28	再	道路改良 (4車線化、歩道設置) 延長 560m、幅員 22.0m	600	82.3%	・本路線は、砺波市中心部と南砺市福野地域・福光地域を南北に結ぶ重要な幹線道路である。 ・当該区間の周辺には、大型商業施設があるため交通量が多く、また、砺波南部小学校の通学路となっており、出町中学校への自転車通学生徒も多いが、歩道が無いため歩行者と車両が交錯し危険な状況となっており、自転車・歩行者の安全確保を図る上で事業効果は高い。 ・工事は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R6			328			
			5			166			
			4			106			

令和2年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理 番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			R1まで			
			経過年数			R2予定			
			残年数			R3以降残			
4	道路	道路総合交付金 主要地方道 福光福岡線 小矢部市興法寺	H28	再	歩道設置 延長 690m、幅員 11.0m	440	71.1%	・本路線は、南砺市福光を 起点とし、小矢部市南東部 を經由し、高岡市福岡町へ 至る主要幹線道路である。 ・津沢小学校の通学路とし て利用されているが、歩道 が整備されていないため 歩行者にとって非常に危 険な状況となっている。 ・歩道の整備により、安全 で円滑な交通の確保を図 る上で事業効果は高い。 ・工事は順調に進んでお り、今後の事業実施に向け て支障はなく、事業の継続 が必要。	継続
			R6			248			
			5			65			
			4			127			
5	道路	道路総合交付金 一般国道415号 富山東バイパス 富山市森～下飯野	H13	4回目	道路改良(バイパス) 延長 1,800m、幅員 32.0m	13,800 (12,000)	97.2%	・本路線は、石川県と富山 県を結び、物流や交流を 促進する重要な広域道路 である。 ・当該区間は、交通量が多 いが、幅員が狭いうえ、「あ いの風とやま鉄道線」との 交差部が踏切交差となっ ていることから、朝夕を中 心に渋滞が発生している。 このことから、「あいの風と やま鉄道線」との立体交差 化を含むバイパス整備に より交通混雑の緩和を図 る上で事業効果は高い。 ・地元からの要望も強く、 用地買収も完了し、工事も 順調に進んでおり、今後の 事業実施に向けて特に支 障はなく、事業継続が必要。	継続
			R3 (H30)			12,808			
			20			601			
			1			391			
6	河川	河川総合交付金 小矢部川水系横江宮川 小矢部市小神外	H28	再	河川改修 延長 480m 護岸工 960m	900	62.6%	・横江宮川では、平成10年 8月13日及び平成20年7月 30日に浸水被害が発生し ており、早急な河川改修が 必要である。 ・地元の要望も強く、用地 補償も今年度で完了する 予定であり、早期の完成に 向けて事業の継続が必要。	継続
			R5			353			
			5			210			
			3			337			
7	河川	河川総合交付金 内川水系内川 射水市庄川本町	H28	再	内川浄化揚水機場改築 機械・電気設備更新 1式	250	72.0%	・内川浄化揚水機場は河 川水質の改善を図るため 昭和56年に設置された設 備である。竣工から約40年 経過しており、施設の老朽 化が進んでいるため早急 な改築が必要である。 ・このため、平成28年度か ら事業に着手し、機械・電 気設備を計画的に更新し ているところであり、事業 の継続が必要。	継続
			R4			140			
			5			40			
			2			70			

令和2年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理 番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			R1まで			
			経過年数			R2予定			
			残年数			R3以降残			
8	河川	河川改修費 鴨川水系鴨川 魚津市港町～相ノ木	H13	4回目 【重点】	河川改修 延長 2,160m 放水路工(函渠工) 2,160m 幅2.6m×高さ2.9m～ 幅4.9m×高さ3.0m	6,800 (5,500)	66.3%	・魚津市街地を流れる鴨川は、平成26年に浸水被害が発生しており、放水路整備の必要性は高い。 ・市街地の雨水排水路を取り込むことにより早期効果発現を図りながら整備を進めている。 ・交通規制の変更に伴う施工方法の見直しや、新たに地下水対策が必要となるなど全体事業費が増加したが、進捗は概ね計画どおりである。 ・地元の要望も強く、治水安全度の向上を図るため、事業の継続が必要。	継続
			R12			4,191			
			20			315			
			10			2,294			
9	ダム	河川総合交付金 子撫川ダム 小矢部市宮中	H28	再	ダム管理設備改良	734	52.3%	・小矢部市宮中地内に位置する子撫川ダムは、設置から20年以上経過した電気設備など、管理設備の老朽化が進んでおり、早急な改良が必要である。 ・このため、平成28年度から事業に着手し、令和元年度にダム管理用制御処理設備(ダムコン)の改良が完了した。そのほかの設備についても順次改良を行っており、事業の継続が必要。	継続
			R6			229			
			5			155			
			4			350			
10	海岸	海岸総合交付金 宮崎海岸 朝日町宮崎	H28	再	潜堤 100m 護岸工 230m	990	80.9%	・宮崎海岸は、ヒスイ海岸と呼ばれ「日本の渚、百選」に選定されている。 ・当海岸は、直接外洋に面しており、富山湾特有の「寄り回り波」や冬季風浪等による越波や侵食が著しい海岸となっている。 ・このため、護岸整備及び、潜堤等の景観に配慮した沖合施設の整備を行っており、事業の継続が必要。	継続
			R3			605			
			5			196			
			1			189			
11	海岸	海岸総合交付金 雨晴海岸 高岡市太田	S56	5回目	護岸工 2,652m 突堤 5基 人工リーフ 720m 養浜 67,000m3 離岸堤 1基 副離岸堤 1基	5,174 (5,360)	98.8%	・雨晴海岸は、白砂青松の景勝地として古くから知られ、多くの観光客が訪れている。 ・海岸の侵食(砂浜消失)が進行すると、護岸倒壊や砂浜の消波効果が発揮されないことによる越波の発生や景観悪化に伴う観光客等の減少が懸念される。 ・対策工法の再検討により副離岸堤の整備を進めている。 ・今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R3 (H30)			5,048			
			40			63			
			1			63			

令和2年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理 番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			R1まで			
			経過年数			R2予定			
			残年数			R3以降残			
12	海岸	港湾海岸総合交付金 伏木富山港海岸① 富山市～高岡市	H1	5回目	延長 約4.8km 護岸(改良) 4,780m 潜堤 4,020m 養浜 67,000m3 突堤 10基	15,100 (17,298)	99.9%	・昭和30年代から直立護岸や離岸堤の整備により、侵食対策が行われてきたが、直立護岸の老朽化や、離岸堤の沈下など海岸防護機能が損なわれつつあることから、直立護岸前面への緩傾斜護岸の整備と養浜、離岸堤の潜堤化を進めていくものである。 ・国土の保全や背後地域の人命と財産を守るという観点から本事業の重要性は高く、対策効果も十分発揮されている。	継続
			R4 (R5)			15,091	工事を 推進し R4頃に 完了見 込み		
			32			1			
			2			8			
13	海岸	港湾海岸総合交付金 伏木富山港海岸② 射水市～高岡市	H4	5回目	延長990m 潜堤(人工リーフ) 730m 緩傾斜護岸 990m	8,080	94.9%	・当該箇所は、海岸侵食が著しく昭和30年代から護岸や離岸堤の整備が行われてきた。 ・施設の老朽化に伴い、隣接する新湊マリーナと一体的に施設を整備し、海岸侵食の抑制を目的としている。 ・一部供用しているビーチは、年間2万人近くの利用者がある。 ・残工事の施工範囲が狭くなり、年施工量が減少したことから、工程が遅れているが、地元関係者の理解も得られており、工事は順調に進捗している。	継続
			R4 (H29)			7,508	計画を 見直し R4頃に 完了見 込み		
			29			157			
			2			415			
14	砂防	砂防関係施設整備費(砂防) 神通川水系 百瀬川 第3号堰堤 南砺市利賀村上百瀬	H28	再 【重点】	砂防堰堤工 1基 (高さ14.5m 長さ92.9m)	580	24.1%	・平成11年9月の集中豪雨により、下流域で河川の氾濫が発生した溪流である。土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家54戸、国道3,500m、県道3,800m、市道1,800mなど)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・隣接地権者の特定に時間を要したが、現在は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障は無く、事業の継続が必要。	継続
			R9			87	計画ど おり		
			5			53			
			7			440			
15	砂防	砂防関係施設整備費(砂防) 常願寺川水系雑穀谷 中新川郡立山町芦峯寺	H28	再	砂防堰堤工 1基 (高さ10.0m 長さ70.0m)	750	88.8%	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家2,580戸、富山市大山総合行政センター、上滝小学校等)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R3			488	計画ど おり		
			5			178			
			1			84			

令和2年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理 番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			R1まで			
			経過年数			R2予定			
			残年数			R3以降残			
16	砂防	砂防関係施設整備費(砂防) 片貝川水系内生谷西沢 黒部市内生谷	H28	再	砂防堰堤工 1基 (高さ 7.0m 長さ 49.0m) 溪流保全工 77.7m 取付水路工 148.9m	260	61.2%	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家38戸など)や規模に変化なく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R4			138			
			5			21			
			3			101			
17	砂防	砂防総合交付金(砂防) 小矢部川水系伏木一宮(2) 高岡市伏木一宮	H28	再 【重点】	砂防堰堤工 1基 (高さ7.0m 長さ38.3m)	150	18.7%	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家63戸、高岡市水道局伏木庁舎、高岡市万葉歴史館、市道等)は、事業着手時と変化はなく、現在においても事業効果は高い。 ・下流の流域住民の安全・安心度が向上し、効果がある。 ・事業用地の地権者の特定に時間を要したが、令和2年度に用地取得を行い、今後の事業実施に向けて支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R5			23			
			5			5			
			3			122			
18	砂防	砂防関係施設整備費(砂防) 小矢部川水系後谷(2) 小矢部市後谷	H28	再 【重点】	砂防堰堤工 1基 (高さ7.5m 長さ53.0m)	250	42.4%	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家10戸、国道471号、あいの風とやま鉄道、北陸新幹線)は、事業着手時と変化はなく、現在においても事業効果は高い。 ・公図地図訂正等に時間を要したものの、既に用地買収を終え管理用道路等を施工中であり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R6			64			
			5			42			
			4			144			
19	地すべり	砂防関係施設整備費(地すべり) 長坂地区 氷見市長坂	H28	再	抑止杭工 40本 アンカー工 20本	215	70.2%	・土砂災害から人家等の保全対象を守るため、地すべり対策事業の実施が必要。 ・保全対象数(人家48戸、県道及び2級河川)は、事業着手時と変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R7			111			
			5			40			
			5			64			

令和2年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理 番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			R1まで			
			経過年数			R2予定			
			残年数			R3以降残			
20	地すべり	砂防関係施設整備費(地すべり) 坪野地区 小矢部市谷坪野	H28	再	集水井工 4基 横ボーリング工 3,000m 抑止杭工 105本	515	68.3%	・道路の変状が発生しているなど、土砂災害から人家等の保全対象を守るため、地すべり対策事業の実施が必要。 ・保全対象数(人家58戸、国道、県道、公民館2戸など)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R4			257			
			5			95			
			2			163			
21	地すべり	砂防総合交付金(地すべり) 柿谷地区 氷見市柿谷	H23	再々	水路工 980m 横ボーリング工 400m	275 (130)	82.2%	・土砂災害から人家等の保全対象を守るため、地すべり対策事業の実施が必要。 ・保全対象数(人家21戸、県道、市道など)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障は無く、事業の継続が必要。	継続
			R4 (H29)			212			
			10			14			
			2			51			
22	急傾斜	砂防総合交付金(急傾斜) 小矢部川圏域東海老坂(4)(5)地区 高岡市東海老坂	H28	再	崩壊土砂防止柵工 171m 擁壁工 260m	350	64.3%	・土砂災害から人家等の保全対象を守るため、急傾斜地崩壊防止対策の実施が必要。 ・保全対象施設(県立高岡支援学校(要配慮者利用施設))に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R5			224			
			5			1			
			3			125			
23	急傾斜	砂防総合交付金(急傾斜) 明日(1)地区 黒部市宇奈月町栗虫	H28	再	崩壊土砂防止柵工 95m 擁壁工 137m	140	53.6%	・土砂災害から人家等の保全対象を守るため、急傾斜地崩壊防止対策の実施が必要。 ・保全対象数(人家8戸、公民館、県道232m)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障は無く、事業の継続が必要。	継続
			R3			25			
			5			50			
			1			65			
24	急傾斜	砂防総合交付金(急傾斜) 神代(1)地区 氷見市神代	H28	再	法面工 4,000m2 擁壁工 45m	200	56.5%	・土砂災害から人家等の保全対象を守るため、急傾斜地崩壊防止対策の実施が必要。 ・保全対象数(人家10戸、市道等)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障は無く、事業の継続が必要。	継続
			R4			92			
			5			21			
			2			87			

令和2年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理 番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			R1まで			
			経過年数			R2予定			
			残年数			R3以降残			
25	急傾斜	砂防総合交付金(急傾斜) 小矢部川圏域朝日丘(1)地区 氷見市朝日丘	H28	再	崩壊土砂防止柵工 99m 擁壁工 66m	191	57.1%	・土砂災害から人家等の保全対象を守るため、急傾斜地崩壊防止対策の実施が必要。 ・保全対象数(人家12戸、国指定文化財等)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・国指定文化財の朝日貝塚背後の斜面の対策が完了するなど、事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障は無く、事業の継続が必要。	継続
			R4			107			
			5			2			
			2			82			
26	急傾斜	砂防関係施設整備費(急傾斜) 本江(2)地区 滑川市本江	H28	再	崩壊土砂防止柵工 358m 擁壁工 243m	505	54.7%	・土砂災害から人家等の保全対象を守るため、急傾斜地崩壊防止対策の実施が必要。 ・保全対象数(人家27戸、県道)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・R3年度に東側工区が完了する予定であるなど、事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障は無く、事業の継続が必要。	継続
			R8			152			
			5			124			
			6			229			
27	急傾斜	砂防関係施設整備(急傾斜) 惣領(5)地区 氷見市惣領	H23	再々	法面工 5,200m2	200 (120)	88.5%	・土砂災害から人家等の保全対象を守るため、急傾斜地崩壊防止対策の実施が必要。 ・保全対象施設数(人家2戸、避難所1箇所など)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・避難所である旧仏生寺小学校の対策が完了するなど、今後の事業実施に向けて特に支障は無く、事業の継続が必要。	継続
			R4 (H29)			158			
			10			19			
			2			23			
28	雪崩	砂防総合交付金(雪崩) 上ヶ島地区 富山市八尾町上ヶ島	H28	再	予防柵工 50m 防護柵工 102m	173	55.5%	・当地区の保全施設の背後は30～40°の急傾斜地であり、雪崩災害から人家等の保全対象を守るため、雪崩防止対策の実施が必要。 ・保全対象施設(野積園(障害者支援施設36名入所))に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障は無く、事業の継続が必要。	
			R4			70			
			5			26			
			2			77			

令和2年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理 番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			R1まで			
			経過年数			R2予定			
			残年数			R3以降残			
29	港湾	港湾総合交付金 伏木富山港(富山地区) 臨港道路西宮線 富山市千原崎～東岩瀬町	H28	再 【重点】	道路改良 延長800m、幅員9.5m 橋梁新設 1橋(100m)	2,430	4.0%	・本路線は伏木富山港(富山地区)において、富岩運河等により東西に分断されたふ頭用地を接続し、効率的な貨物輸送や荷役作業が可能となるよう港湾計画に位置付けられた臨港道路である。 ・本路線の整備により、輸送時間の短縮や輸送力の向上など、物流の効率化が図られる。 ・当該計画区間は大規模な工場を有する企業敷地を通過するため、企業の理解や協力を得ながら慎重にルート検討や物件調査などの調査設計を進めてきたが、補償費が高額となったため、事業費が大幅に増大し、現時点では事業着手時に想定した投資効果が見込めない状況となった。 ・このため、本事業については何らかの見直しが必要と考えている。	見直しが必要
			—			98			
			5			—			
			—			2,332			
30	港湾	港湾総合交付金 伏木富山港(新湊地区)西埋立地 射水市海王町	H2	5回目	海王丸パーク整備 緑地 14.8ha	4,470 (3,913)	98.2%	・新湊地区西埋立地は海王丸パークを中心とした県内有数の観光スポットとなっている。新湊大橋(臨港道路富山新港東西線)の開通や海王丸のライトアップなど、今後さらに多くの観光客来訪が見込まれることから、事業効果は高い。 ・新湊大橋竣工を優先したため、工程が遅れ、新湊大橋周辺の通路整備等で事業費が増加しているが、進捗は順調で地元要望も強い。	継続
			R3 (H29)			4,390			
			31			0			
			1			80			
31	港湾	港湾公害防止対策 伏木富山港(富山地区) 富山市富岩運河・住友運河	H2	5回目	上流部 1,500m 一部浚渫を含む覆砂工 下流部 3,100m 工法未定	未定	—	・水質及び底質のダイオキシン類濃度は環境基準を超過している。 ・上流部は、工法を学識経験者から構成される委員会にて決定し、現在、対策を実施中である。 ・良好な生活環境を確保するため、下流部についても工法を決定し、対策を実施する必要がある。	継続
			未定			5,960			
			31			291			
			—			未定			

令和2年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理 番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			R1まで			
			経過年数			R2予定			
			残年数			R3以降残			
32	街路	街路総合交付金	H23	再々	道路改良(拡幅)	3,600 (2,800)	72.1%	・本路線は、富山市の北部と南部を結ぶ都市計画道路であり、富山市の「街の骨格」となる主要幹線道路であるとともに、富山駅へのアクセス道路となる重要な路線である。 ・当該区間は、1日約2万台の交通量があるが、2車線であることから慢性的な交通渋滞が発生しており、4車線化による道路拡幅は事業効果が高い。 ・用地補償は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
		都市計画道路牛島蛭川線	R4 (R3)		延長 540m、幅員 27.0m	2,489			
		富山市牛島本町～神通本町	10		105				
		2	1,006		計画を見直し R4頃に完了見込み				
33	下水道	神通川左岸流域下水道事業	H3	5回目 【重点】	計画区域面積 6,943ha	101,000	93.0%	・神通川左岸流域下水道は、3市(富山市、高岡市、射水市)からの汚水を処理する流域下水道事業であり、住民の生活環境の向上と公共用水域の水質保全を図ることを目的としている。 ・関係市の面整備の進捗と処理場の統廃合により増加する流入水量に対応し、放流水質基準を遵守するため、水処理施設・汚泥溶融施設を拡充する事業の継続が必要である。 ・平成25年の計画見直しで計画区域面積の拡大や将来の人口減少を鑑み、処理場の規模を適正な規模に縮小することなど、コスト縮減を図っている。	継続
		神通川左岸流域下水道	R12 (R7)		計画処理人口 200,100人	93,863			
		射水市海竜町外	30		計画下水量 117,000m3/日	99			
		10	7,038		計画を見直し R12頃に完了見込み	水処理系列 14系列 汚泥処理施設 1式 幹線管きょ延長 72km			